

皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

乾いてもしっとり潤う化粧水「海森水」

●要旨

本研究では、乾いても肌がしっとり潤う化粧水の開発に焦点を当てました。特に、エマルジョン水溶液に含まれる油分とリノール酸の役割について検討しました。

●背景

一般的な化粧水は、つけた直後はしっとりするものの、乾くと肌が乾燥してしまうことが多いです。これは、水分や保湿剤だけでは、肌の保湿効果は一時的であることを意味しています。

●方法

本研究では、油分が水中に分散している合成界面活性剤不使用の O/W エマルジョンを使用しました。特に、リノール酸とビタミン E を含有する油分を使用し、角質バリアの修復と皮膚バリアの保水効果による肌の保湿を検討しました。

●結果

エマルジョン水溶液に含まれる油分が角質表面に薄い油膜を形成し、乾いても肌がしっとりうるおうことが確認されました。特に、リノール酸が含まれることで、ダメージを受けた角質バリアが修復され、肌の内側から潤いが増し、結果として肌が保湿され、肌の柔軟性が向上することが示されました。さらに、肌トラブルが減り、メイクのノリが良くなり、スキンケアアイテムの使用感が高まるといった、美容効果が期待できることが示されました。このような効果を持つ化粧水は、特に乾燥肌や敏感肌の方にとって非常に有益です。

●まとめ

このような「化粧水に油分が入っている、しかも油分にビタミン E と一緒にリノール酸が含有する合成界面活性剤不使用のエマルジョン水溶液」タイプの化粧水は、外と中から肌に潤いを与える保湿効果が、一般的な化粧水より長時間にわたり持続することが確認されました。合成界面活性剤を使用せずにこのようなエマルジョン化粧水を製造することは難しいですが、自然の成分を使用することで可能です。事実、バイオエッセンシャルズ研究所は、そのような化粧品を製造しています。

「乾いてもしっとり潤う」という表現は、一見矛盾しているように感じるかもしれませんが、実際には矛盾していません。この表現は、化粧水が肌に吸収された後も、肌がしっとり潤い続けることを意味しています。具体的には、化粧水の成分が肌に浸透し、角質層に留まることで、長時間にわたり潤い効果を発揮することを示しています。つまり、化粧水が乾いた後でも、肌がしっとりとした状態を保つことができるということです。このような効果を持つ化粧水は、特に乾燥肌や敏感肌の方にとって非常に有益です。なぜ有益なのかというと、乾燥肌や敏感肌の方は、肌のバリア機能が弱く、水分が蒸散しやすいため、水分保持能力が低下し、乾燥しやすく、また、外部からの刺激に対して敏感で、肌の健康が損なわれています。したがって、肌のバリア機能を強化する化粧水は、肌の健康を回復・維持するために非常に重要です。